



謹賀新年2013 日本移民105周年 - ブラジル県人会55周年



会員はじめご家族、賛助会員、母県や海外県人会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。旧年中は皆様方のご支援ご協力により、様々な形で活発な交流活動、各種事業を成遂げられたことを心からの感謝申しあげます。



本年8月18日には「県人会創立55周年記念式典」が行われます。式典には県知事、県議会議長、県関係者や郷土芸能団、市町村長、民間と慶祝団をお迎えする予定です。

去る1月20日行われた定期総会で「新しい会長さん」の選出をお願いしましたが、叶わず8期目の会長を担う事になりました。今後も皆様の様々なご提言を基に諸活動を、継続して参りたい所存ですので、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

つきましては式典や祝賀費用の募金をお願いたく存じます。追って「祝典費用予算案」と「募金」のお願いをご相談させていただきます。何卒宜しくご協力の程をお願い申し上げます。本年も様々な親睦事業を予定しておりますが、昨年の事業を写真で振り返ってみたいと思います。 会長 千田 曠暁



一月 定期総会・新年会



七月 第一五回日本まつりに参加。県人会は「三陸わかめうどん」を出品。



五月 第六回わんそぼ大会



九月 県人会創立五十五周年式典(二〇一三年八月一日)への案内に会長が岩手を訪問。県知事、県議会議長、町長、県民皆さんに案内した。



五月 岩手日報社協力により、大震災復興写真展を開催。震災から一年余、被災地は復興の遅れているが...



十一月 パラナ州ロンドリーナ市で県人会太鼓を披露、県人やその子弟、地域日系人と交流。(フエスチおどりにて)



六月 「リオナ20」ジャパンイベント会場で餅搗きを披露。岩手県にお手伝い。



「岩手餅まつり」開催。美味しい餅を提供。





# 「ODORI - FEST」

## ロンドリーナ県人子弟と交流



パラナ州ロンドリーナ市日系団体の一つである「光グループ」の誘いに応じ、「Odori Fest」に参加のため、11月16日夜（金曜日）42名が参加。貸切りバスで往復1100キロの旅をした。

県人会の太鼓「雷神」が出演を依頼され、メンバーや家族などと一部会員が参加した。特に岩手県人子弟（故平野正雄氏家族、大船渡出身）が中心になっている「HIKARI」は地域で最大の団体らしく、サンパウロの「日本祭り」にも参加している。

移住者1世が減少する現在、県人子弟との交流や県人のルーツ探しの一助になればと参加した。

翌朝17日（土曜）午前8時前ロンドリーナ着。街路には今が盛りと黄色い花（Brinco de Ouro）が出迎えてくれた。ホテルで朝食。県人の娘ユリさん（父・平野正雄）の婿で、フェスティバルを仕切る黒本健次さんが市内案内役の江頭美氏を紹介。氏の案内で市内や広大な敷地を有する大学都市等を見学。約20キロ離れているローランジャの「パラナ移民



資料館」を視察した。資料館には先人移住者がご苦労された貴重な資料が展示され、家財道具から開拓農耕作に使った機材、文化遺品等が適所に配置されていた。お陰で移住先駆者の新たな歴史を学ぶ

事が出来た。敷地には移民周年事業のシンボルや100周年記念塔、記念碑、初期移民がコロノとして生活した「移民小屋」、近年ある篤志家が建造した「神社」等があった。地方でも日本人移民の足跡として貴重な資料があり、次世代に初



期移民の歴史が伝えられている事を心強く感じた。ホテルにチェックイン休息後、祭りの多目的会場には各地方日会クラブやメンバーの名前入り飾り（この飾りが資金源とか）が会場一杯に吊下っており、中央には盆踊りの櫓が組まれていた。

祭りの開始は午後6時からで、特別提供された売店でサンパウロから持参した「餃子」を焼く準備を行う。パラナでは「餃子」は一般に知られていないとのこと。午後から「盆踊り姿」で各地のグループが続々と詰めかけた。最初に仏式で先没者供養があり全員が焼香した。地方組織から約800名ほど集まった老若男女が輪を作り、



祭りの主題である盆踊りが始まった。県人会の「雷神太鼓」による演目4曲が披露され万来の拍手を浴びた。最後には「餅まき」があり、私も櫓に呼ばれ1万個もあるのかなと思うほど大量の小さな餅を櫓から振りまいた。撒く度に歓声があがり祭りの幕を閉じた。

18日（日曜）は午後2時からの開演で、開会の挨拶後に「雷神太鼓」を披露。この日も「盆おどり」や様々な演目があったと聞いている。一行は予定を1時間を過ぎてサンパウロへと向い帰着は真夜中であつた。

☆ 会場で子弟のユリさんに故・及川衛（水沢出身、大正14年5月着）さんの奥さん信子さんを紹介された。ご主人は数年前に亡くなられたとの事。



☆ サンパウロ新聞特集号で紹介された、同市在住で長年日本語教育に携わった酒井政廣さんを紹介され、お話を聞くことが出来た。

ロンドリーナに在住した県人移住者や当時の家長、家族構成を昔の調書から調べている。当時の家族も長い年月と共に分家や移動などにより、親族や在住した県人同士が疎遠になっているかも知れない。出来たら在住者に調書で県人の資料として家系の足がかりになればと思う。会場にいた移住1世とみられる方は数名で、2-3世が中心になり日本文化の継承が伝承されているようで心強く感じた。 千田

- 11月4日 小原イグアス県人会長からの問合わせに返信
- 8 山田町福祉法人三心会清水誠勝理事より義援金の領収書と礼状を受領 ☆ 花巻の渡辺勉氏より近況の fax あり
- 9 県の山田さんより、留学生東ヴァネッサさん知事表敬の記事受信
- 16 岩手銀河 100 キロマラソン委員会からポスターの送付あり
- 17 - 18 パラナ州ロンドリーナの「Odori Fest」に参加し、県人子弟や地域日系人と交流
- 19 (株)IBC開発センター平松誠司氏より「秋本清 & 洵子ショー(車椅子贈呈活動)」について受信
- \* 観光旅行中の南澤平一郎(盛岡)真希乃夫妻ら、4名来館。イグアス滝、リオ観光し帰国との事(写真右から3-5番目が夫妻)



- 24,25 事務所の一部改装工事あり
- 27 栃沢千秋さんとイグアスの弟さんが、高橋義明さんから託された餅米3俵(90kg)を受領
- 28 会長「餅まつり」の案内に邦字紙を訪問
- 29 県連代表者会に会長出席 議題は、15、16回日本まつり、被災地応援ツアー報告、海外日系人大会報告、県連2012報告書、戦後移住60周年事業など
- 12月2日(日)午前10時から役員会あり。正午から忘年会・誕生会あり

- 3 県人会ニュース180号を会員、母国関係者や海外県人会へ発送
- 5 総領事公邸で開かれた「天皇誕生祝賀会」に会長出席
- 7 三陸沖地震(震度6で津波退避発令)、津波把握に県庁や関係者に安否確認の電話を入れる
- 10 国際課の山田さんより地震安否について受信
- 12 県連で開催された「被災地応援ツアー報告会」に会長出席
- 13 県連代表者会に会長出席。引続き忘年会に会長、多田副会長出席 ☆ 会計監査あり
- 14 佐々木まり子 NY 県人会幹事より会報受信の礼状
- 15 「餅まつり」に備え大勢で120キロの餅を搗く
- 16 「第19回いわて餅まつり」開催し盛況だった
- 21 高齢者賀詞調書を県国際課へ発信
- 24 事務所配置替え作業を、会長、多田マウロ副会長、昆野ワシントン会計で行う(来訪者にも「開かれた県人会」にするため)
- 30 会長、高橋凡児さん農場の遊戯施設視察
- 2013年1月7日(月) 県人会開館、メール多数あり返信
- 8 多田副会長、家屋税免除について市役所訪問
- 12 定例役員会 議題は定期総会、役員改選、55周年式典など
- ☆ 会計監査あり
- 20 第54回定期総会・役員改選・新年会あり
- 25 サンパウロ市制459年記念日、
- ☆ 県人会ピクニック候補地イビウナの村松氏ガーデンを会長、多田副会長、昆野会計で視察
- 27 二戸の久慈浩介氏(酒・南部美人)1年ぶりに来館し懇談
- 31 県連代表者会に会長出席

年賀状をありがとうございました

今年も多くの方々から年賀状を頂きました。ありがとうございます。本年も皆様方にとって栄ある年であることを、心よりご祈念申し上げます。

寄付・寄贈 (Doações) 敬称略

2012年12月 田口のり子 R\$100.00、山田新一 R\$100.00、門脇和夫 R\$ 20.00、佐々木憲輔 お茶菓子、他来訪者多数、本棚2ヶ 前田さん、2013年1月 お茶菓子類 佐々木憲輔、他訪問者多数、高橋好子 R\$ 150.00

図書寄贈 (Doação de Livros)

2012年11月 無名2名 2冊、12月 中野光雄 82冊、由永恵子 43冊、横山 14冊、無名2名 3冊、黒住善正 1冊、中川 10冊、2013年1月 松野 89冊、清水 36冊、春日洋呉 5冊、板谷正一 41冊、由永恵子 2冊、

図書利用(者) 2012年度年間1,878名、8,574冊

11月 622冊、138名、12月 759冊、157名、1月 738冊 149名

県人会事務所来訪者数 年間総数 5,163名

11月 455名、12月 394名、2013年1月 386名、

逝去 小澤 敦子 様(バスタス在、江刺出身)は

2012年7月22日に97歳で逝去と知らせがありました。

会費納入者名 敬称略 (Anuidade Recebidas)

☆ 年会費は7年振にR\$5.00 調整されR\$80.00に総会で決定

- 11月 山田幸孝、飯塚のり子、12月 大崎孝行、山道慶大(2013)
- 加納ナカ、岩淵克明、高橋宏二カールロス、及川まゆみ、岡田しげみテレーザ、高橋栄子、高橋佑幸、及川君雄、佐々木久六、服部葉子、加藤浩輝、唐沢繁美イザウラ、山口忍セシリア、黒沢フジ、小田久馬(3年分)、崎田信行アフォンソ、高橋清、切田諒美、菊地義穂、久保ジョージ、野村たえ子、国成貞子、国成ジュベニルソン、和賀希耕、清水ルイザ、井貝須磨子、藤堂勝次、後藤妙子、裏岩毅、富沢博、岡田コウ、安武俊行、中村修子(2013)、宇佐美克美、石原吉三(2013)、井貝須磨子、藤堂勝次、Samuel cardoso de oliveira souza、及川たえこエジナ、2013年1月 高橋Irene(12)、藤沢晴巳(12)、平野稔(新会員、北上)、塚田良子、野村なみ、藤村光夫、千田曠暁、及川秀義、千田輝海、千田マサ、虎岩昭子、昆野昭仁ワシントン、昆野トシ子、佐藤ナミ、野崎寿美子、武田栄一、亀ヶ沢梅吉、高山フジ、菊池達郎、小畑とも子、田鎖満、小崎敬子、梶原まさ子、石井克美、岩崎雄亮(NY)、武田春雄、西村勇(2012)、高橋好子、2月 大森みどり、谷田部昭子、佐々木憲輔、佐々木恵次、千葉直義、阿部安忠、佐々木寛一、多田孝則マウロ、多田登、服部葉子、田口精基、田口晃記、手嶋治ジョージ、手嶋たどりょうこ、名原孝造、菅原正芳(2009 a 2013)、

# 忘年会2012 第51回誕生会



2012年12月2日(日曜)正午より「2012年度忘年会」と「第51回会員交流誕生会」が行われた。

多田マウ副会長の司会で先没者への黙祷が捧げられた。千田会長は今年1年会員皆さんの協力で様々な県人会活動が出来たことを報告。来年1月20日には「定期総会、役員改選、新年会」を行う事をお知らせした。

また、2013年8月18日には「県人会創立55周年記念式典」が開催される事をご案内。

菊池透書記の音頭で乾杯。皆さん持寄りの料理で食事が始まった。食事が一服したところで、多くの賞品が用意されたピンゴを開催した。



続いて「雷神太鼓」一年の総まとめを演奏した。(この一年多くの団体から太鼓演奏を依頼された)

誕生会は9月から12月生まれの方々をケーキを囲み、全員で「パラベンス」を唄い祝福した。



また、新機能カラオケ器で、若い人々が豊富な曲目などを歌い楽しんで、午後4時閉会し楽しい一日を過ごした。



## 「開かれた県人会」に配置換え



若い人のアイデアで年末から、年初にかけて県人会事務所の配置替え作業をボランティアで行った。未完ではあるが何とか広く感じられる事務所になった。以前は区切りされた事務部屋(道路側)だったが、多くの利用者の為、囲いは取りはずし来訪者とはガラス越しではなく、以前とは反対の場所を明るく事務机を配置、来訪者と直接接する事ができる。今までも図書利用者や交流関係者など来訪者の多い県会の一つであったが、もっと「開かれた県人会」になった。会員皆さん新しく模様替えになった県人会を、是非訪問して下さいようお願いします。





# 盛会だった 第19回 「いわて餅まつり」

12月16日(日曜) 第19回目となる「いわて餅まつり」を開催した。イグアッパ在住の県人高橋義明氏(北上市出身)から、今年も餅米を提供するからとの連絡に、一時休止していた「餅まつり」を開催することにした。

餅米は90kg提供され「白餅」の予約を募ったところ、多くの注文があり需要に備え30kg買い足し、計120kgの餅を搗いた。

15日、前日から用意していた餅米を早朝から蒸し、10時頃から餅搗器でまわし「臼」に移して本格的に「餅搗」を行った。



餅搗きしていると、全然知らないコロニアのご仁(人)が現れ、餅搗きが好きだから搗かしてくれと。手混ぜは多田副会長で田口精基副会長(右写真)や多田副会長の子息など

交代で搗いた。

婦人部や青年部など若い人々が大勢で搗いた餅を丸める作業を、顔にオシロイのようにホホや額を白く構わず頑張っていた。



お正月の白餅を購入し様々な餅料理を味わった来場者(写真)

当日の「餅料理」は、県人会特製「調味たっぶり」の「お雑煮」、郷土を代表する餅料理「ずんだ餅」、そのほか「あんこ」「納豆」「きなこ」「砂糖醤油」「ゴマ(白・黒)」「大根タレ」などを提供。種類が多く戸惑う人もいた。

市販の白餅は柔らかくて粘りがなく、お雑煮にしたら溶けるような餅で、昔?から岩手の餅は粘りがあり美味しいと云われていた。蒸すのもちょっと工夫し、何といっても餅搗きに使う水は手打ち水だけでだから、粘りがあり保存も効く。近年餅搗きは休止してが年末近くになると餅はないのかとよく電話があった。

来年はもっと工夫して美味しい餅を提供したいものである。また、若い人が「餅搗き」に携わり、日本文化の一端に触れて頂くのが嬉しい。

## お知らせ (PRÓXIMOS EVENTOS)

3月9日(土) 日本文化福祉協会にて午後2時より「東日本大震災犠牲者3回忌法要」が日系5団体、被災県人会で行われます。

☆ 被爆者協会招聘により、広島県、長崎県、特別枠として福島県、いわて県(佐々木サヤさん・高校生)計4名が平和大使として3月7日から12日まで滞在します。その間、被災地の講話や交流会が行われる予定です。

09/03/2013 - Missa de 3º ano em memória as vítimas do Higashi Nihon Daishinsai. Para esta missa virá ao Brasil, representando Iwate-Ken SAYA SASAKI, aluna do ensino médio.

4月28日(日) 日帰りでイブウナの(村松ガーデン)へピクニックに参ります。バス代、食事(シュラスコ)込みで一人R\$30.00です。不足分は県人会負担。午前8時集合、8時半イブウナ向け出発。帰路は午後6時の予定です。申込みは県人会へお願いします。締切は4月20日まで

28/04/2013 - Piquenique em Ibiuna (Chácara Muramatsu). Neste dia realizaremos a confraternização de associados e comemoração dos aniversariantes do mês. Está previsto visita à sede do Seicho-no-ie e o intercâmbio entre os grupos de Taiko de Ibiuna e o Raijin Taiko, com apresentação de ambos os grupos. Estamos planejando fretar ônibus, o valor por pessoa incluindo ônibus + churrasco + bebida será R\$ 30,00. Os interessados devem entrar em contato com Chida-san no Kenjinkai.

5月5日(日)「第9回東北ブロック運動会」は、Colegio Santa Amália, Avenida Jabaquara, 1673 - Saúde, São Paulo (Metro Saude) で開催されます。来場者は慈善団体に寄付する食品1kgをお願いします。

05/05/2013 - Undokai Tohoku Hokkaido  
Local: Colegio Santa Amália (Metro Saude)  
Hora: 09:00 as 17:00 hs Entrada: 01 Kg alimento não perecível.

5月26日(日)「第7回わんこそば大会」が、午前11時から県人会ホール開催されます。今年も工夫し美味しい「わんこそば」を提供したいと思います。皆さんのおいでをお待ちしております。

26/05/2013 - VII Festival de Wanko Soba  
Local: Iwate Kenjinkai - 1º andar Hora: 11:00 as 15:00 hs

## FELIZ 2013



Desejamos a todos os associados e familiares, um Ano Novo com muita Saúde, Paz e Prosperidade, ao mesmo tempo agradecemos o apoio recebido, que nos permitiu realizar todas as atividades planejadas em 2012 com muito sucesso. Janeiro (Shinnenkai) - Maio (Undokai, Wanko Soba Matsuri e Exposição de fotografias da reconstrução de Iwate pós Tsunami) - Junho (Participação no Rio +20) - Julho (Festival do Japão) - Setembro (Visita a Iwate) - Novembro (Participação no Odori Fest de Londrina) - Dezembro (Moti Matsuri e Bonenkai). As fotos destes eventos podem ser vistas nas páginas em japonês.

Este ano realizaremos em Agosto o aniversário de 55 anos de fundação do Iwate Kenjinkai, com presença confirmada do Governador Takuya Tasso e Presidente da Assembleia Legislativa e comitiva. Confirmaram as presenças também, o grupo de Minyô que realizará apresentações no evento e os sócios colaboradores (Sanjo-Kai in). Teremos vários convidados de Iwate, participando da nossa festa. Será uma ótima oportunidade de intercâmbio.

Assim como nos aniversários anteriores, solicitaremos a colaboração (KIFU) dos associados, por meio de boleto bancários que serão enviados pelo correio a partir do próximo mês. Yoroshiku Onegai Shimasu.

## BONENKAI E MOTI MATSURI

Normalmente o Bonenkai é o último evento do ano, mas por problemas de calendário o Moti Matsuri foi realizado uma semana depois do Bonenkai



Bonenkai e o 51ª confraternização de associados e aniversariantes, foi realizado no dia 02/dezembro com a presença de aproximadamente 70 pessoas. Tivemos apresentação do Raijin



Taiko, com a presença dos familiares que prestigiaram a apresentação.

**MOTI MATSURI O motigome (90 Kg)**

foi doação do Sr. Yoshiaki Takahashi de Registro. Registramos aqui no nosso agradecimento ao Sr. Takahashi. Como nos anos anteriores, o Moti Matsuri foi um sucesso de público e venda.

Recebemos muitas encomendas antecipadamente e no dia do evento recebemos um grande público, que compareceu para prestigiar e saborear as porções com (goma, daikon, zunda,

natto, anko, kinako e sato shoyu). O público também pode aproveitar para se divertir cantando no novo aparelho de Karaoke.



## ANUIDADES RECEBIDAS

(2012) Yukitaka Yamada, Noriko Iitsuka, Takayuki Oosaki, Naka Kanno, Katsuyuki Iwabuchi, Carlos Koji Takahashi, Mayumi Oikawa, Tereza Shiguemi Okada, Eiko Takahashi, Yukoh Takahashi, Kimio Oikawa, Kyuroku Sasaki, Yoko Hattori, Hiroki Katoh, Isaura Shiguemi Karasawa, Cecilia Shinobu Yamaguchi, Fuji Kurosawa, Kyuma Oda, Afonso Nobuyuki Sakita, Kiyoshi Takahashi, Masami Kirita, Yoshio Kikuchi, Jorge Kubo, Taeko Nomura, Sadako Kuninari, Juvenilson Seiti Kuninari, Kikou Waga, Luiza Shimizu, Sumako Igai, Katsuji Todo, Taeko Goto, Takeshi Horoiwa, Hiroshi Tomizawa, Kou Okada, Toshiyuki Yasutake, Katsumi Usami, Samuel Cardoso de Oliveira, Edna Taeko Oikawa, Irene Takahashi, Haremi Fujisawa, Isamu Nishimura

(2013) Yoshihiro Yamamichi, Osao Nakamura, Yoshimi Ishihara, Minoru Hirano, Yoshiko Tsukada Naomy Nomura, Mitsuo Fujimura, Hiroaki Chida, Hideyoshi Oikawa, Teruumi Chida, Masa Chida, Akiko Toraiwa, Washington Akihito Konno, Toshiko Konno, Nami Sato, Sumiko Nozaki, Eiichi Takeda, Umekichi Kamegasawa, Fuji Takayama, Tatsuro Kikuchi,

## VII ODORI FEST 2012 - LONDRINA-PR

O Iwate Kenjinkai participou do VII Odori Fest na cidade paranaense de Londrina, promovido pelo Grupo Hikari que tem como objetivo promover a dança tradicional do Bon Odori.



O grupo Hikari é formado por profissionais de diferentes áreas, estudantes aposentados, descendentes e não descendentes de japoneses com idades



variando de 15 a 85 anos. O Odori Fest realizado no mês de novembro, conta com apresentação de grupos de dança, taiko e cantores sendo a principal atração é a "Chuva de Moti" (Moti

Ame). O evento deste ano foi nos dias 17 e 18 de novembro. O Raijin Taiko apresentou-se nos 2 dias do evento e foi muito aplaudido pelo público presente.

Aproveitando a viagem, visitamos o município vizinho de Rolândia, onde está localizado o museu da imigração japonesa com imensa quantidade de objetos utilizados pelos primeiros imigrantes. Para os mais



jovens foi uma verdadeira aula de história, minuciosamente e pacientemente explicada pelo historiador, tradutor público e intérprete comercial juramentado Dr. Miyoshi Egashira, que gentilmente dispôs do seu precioso tempo nos acompanhando na visita ao museu. Nossos sinceros agradecimentos ao Dr. Egashira e principalmente aos integrantes do grupo Hikari representados pelo casal Irene e Luiz Kuromoto, presidente do Grupo Hikari, pela hospitalidade durante a nossa estada em Londrina.



Tomoko Obata, Mitsuru Takusari, Keiko Kozaki, Masako Kajihara, Katsumi Ishii, Yusuke Iwasaki,

Haruo Takeda, Yoshiko Takahashi, Midori Oomori, Akiko Yatabe, Kensuke Sasaki, Kenji Sasaki, Naoyoshi Chiba Kanichi Sasaki, Mauro Takanori Tada, Nobori Tada, Yoko Hattori, Seiki Taguchi, Kouki Taguchi, Jorge Osamu Teshima, Kozo Nahara, Ryoko Tada Teshima. Masayoshi Sugahara (2009 a 2013),

IMPRESSO  
PODE SER ABERTO PELA ECT

Rua Thomaz Gonzaga 95-M Liberdade São Paulo Brasil CEP 01506-020  
TEL/FAX (11) 3207-2383 www.iwate.org.br e-mail iwate@iwate.org.br  
岩手県人会ニュース Boletim Informativo 181 2013年2月発行

岩手県人会

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil

岩手山  
(二〇三八・ニメートル)



北国岩手の名峰岩手山に

もうすぐ雪が溶け菜の花が咲き乱れ  
爽やかな春の訪れが来るだろう